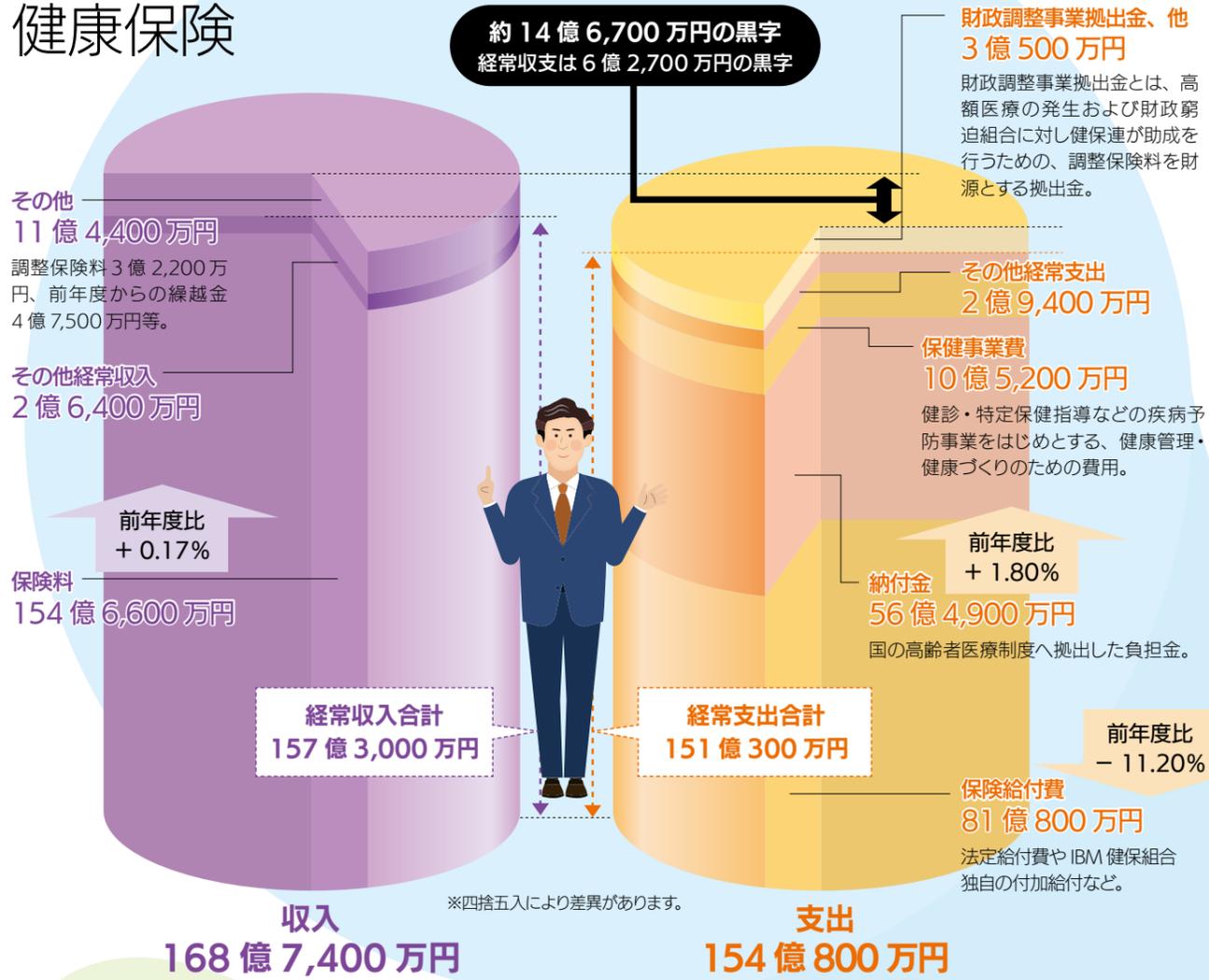


2020年度 決算報告

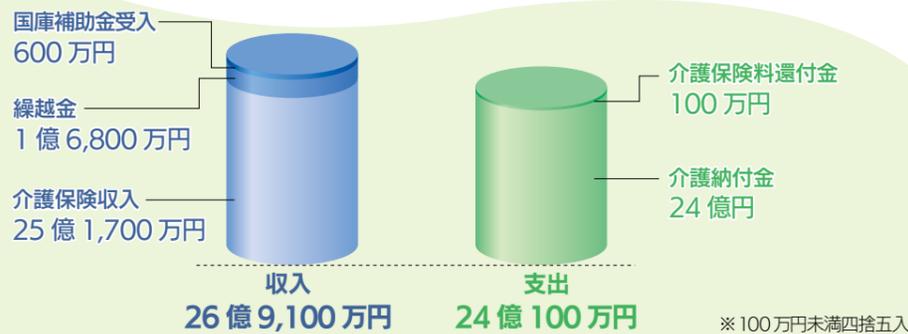
2021年7月16日、第171回組合会において2020年度事業報告ならびに収支決算が承認されました。

- 義務的経費（法定給付費+納付金）に保険料の87.39%を支出
- 保険給付費が大幅に減少、経常収支で約6億円の黒字に

健康保険



介護保険



2020年度に実施した主な事業

1. 適用・給付事業

- ①医療費通知による保険給付適正化 ②ジェネリック医薬品の使用促進 ③重複・頻回受診者に対する啓蒙
- ④レセプト点検業務 ⑤傷病手当金の適正な支給 ⑥被扶養者資格確認調査の実施 ⑦柔道整復療養費の適正化

2. 保健事業

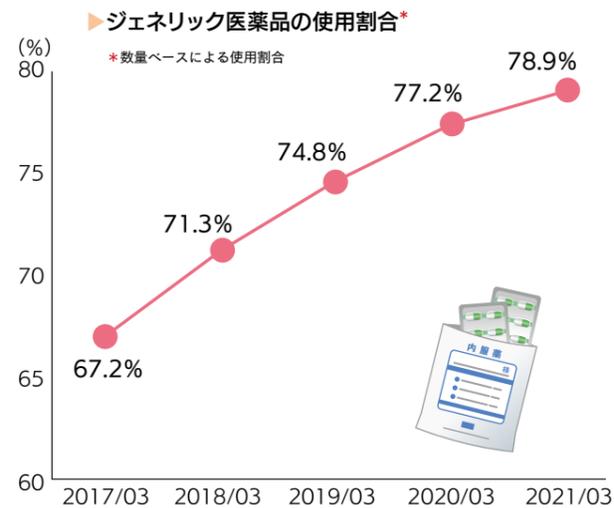
- ①第2期データヘルス計画の実行・評価（6年計画の3年目） ②特定健診および特定保健指導の定着と推進（社員および被扶養者向け年齢別適正健診プログラム実施） ③情報システムの活用および改修 ④コラボヘルスの推進

2020年度に実施した事業の効果

ジェネリック医薬品の利用促進

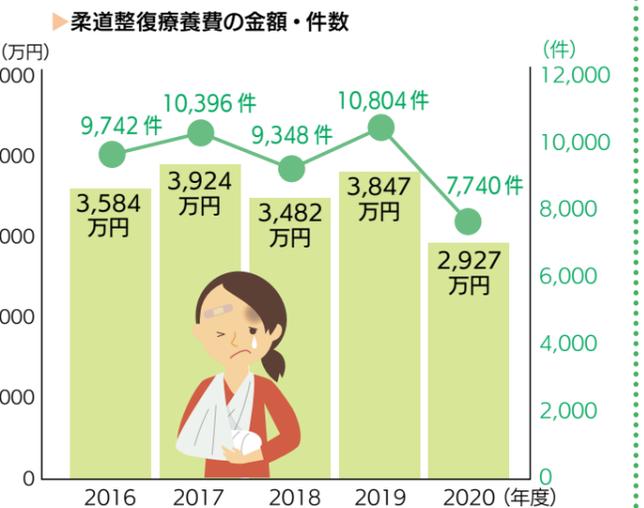
厚生労働省は2020年9月までに80%以上とする目標を掲げています。

当健保はこの目標値まであと1.1ポイントとなっています。



柔道整復療養費の適正化

接骨院・整骨院において、健康保険適用となる施術は限定されている事を理解いただくため、啓蒙活動を推進しています。また、柔道整復師等の不正請求を阻止すべく、請求書等の検証を厳しく行っています。



被保険者 1人当たりで見ると… 保険料は **こう** 使われました

